

二〇二三年度 東京芸術大学 大学院音楽研究科（修士）入学試験（問題・解答）用紙
 実施日時：二〇二二年九月二十三日（金）十三時～十四時三〇分または十四時三五分～十六時〇五分（各一時間三十分）

科目	国語古文（音楽文化学）	受験生記入欄	(ア)
科目	専攻 声種 楽器	受験番号	(イ)
目	二枚のうち一枚目	番	

問 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

この部分につきましては、著作権法上の関係から掲載することができません。

（『古今弁惑実物語』巻四「医師画を自讀して難ぜらる事」）

第一問 本話の舞台となっている場所を、現在の都道府県名でこたえなさい。

第二問 文中の傍線（1）を、わかりやすく現代語に訳しなさい。

第三問 末尾に「偏屈と控侘」とあるが、二人の登場人物のいずれが偏屈でいずれが控侘か、両者の理屈を説明しながらこたえなさい。

二〇二三年度 東京芸術大学 大学院音楽研究科(修士) 入学試験(開題・解答) 用紙
 実施日時: 二〇二二年九月二十三日(金) 十三時〜十四時三〇分または十四時三五分〜十六時〇五分(各一時間三十分)

国語古文(音楽文化学) 二枚のうち二枚目	受験生記入欄 専攻科 声種 楽器	受験番号 番	(ア)	(イ)
-------------------------	---------------------------	-----------	-----	-----

第一問

第二問

第三問